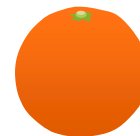


愛媛果試第48号 (紅プリンセス)

愛媛県育成品種

来歴

紅まどんな × 甘平



育成経過

平成 17年 「紅まどんな」に「甘平」の花粉を交配
平成 20年 温州ミカンに高接ぎ
平成 22年 初結実
平成 27年 二次選抜 系統名「愛媛48号」
平成 29年 現地適応性試験開始
平成 31年 種苗法に基づく品種登録申請
令和 1年 8月出願公表（登録名：愛媛果試第48号）
県が「紅プリンセス」で商標登録

果実品質

(みかん研究所)

調査日	横径 (cm)	果形指数	1果重 (g)	糖度 (Brix)	クエン酸 (g/100ml)
3月11日	8.0	110	249	14.7	1.05

(H30-R4)



特 性

樹姿は中間型で樹勢良好。成熟期は3月中旬～4月。
果実は250g程度。果形は短卵型で果梗部は尖状。
果皮は赤みの強い橙色で、薄くて剥きやすい。
果肉は柔軟多汁。紅まどんなの食感と、甘平の濃い甘味をもつ。種子は無い。
3月中旬に糖度13以上、クエン酸1%程度。

かいよう病に対し罹病性。果実にホウ素欠乏、日焼け果、果皮障害、す上がりの発生がみられ、対策技術が必要。



栽培適地

温暖で冷気の停滞がない、冬季の季節風の影響が少ない、島しょ部や沿岸部の無霜地帯、排水性が良い、乾きやすい、水源が確保できる園地が適する。

栽培は県内に限定。